

2007年12月17日

機能性樹脂製品の価格修正について

三菱化学株式会社

三菱化学株式会社（本社：東京都港区、社長：小林 喜光）は、機能性樹脂製品について下記の通り価格修正を実施することとし、お客様との交渉を開始いたしました。

記

1. 値上げ理由

本年6月に下記製品に関し、+20円/kgよりの値上げを打ち出し、概ね顧客の了解を得たが、今般原油、ナフサ価格は更に高騰し、来年1-3月期のナフサ価格は68,000円/KLのレベルになると予想される。これにともなう原料樹脂等の価格の大幅な上昇により、機能性樹脂事業の収益は極めて大きな影響を受けており、自助努力によるコスト吸収も限界に達していることから、再び製品価格に転嫁せざるを得ないと判断した。

2. 対象製品

熱可塑性エラストマー (TPE)	サーモラン	(オレフィン系)
	ラバロン	(スチレン系)
	プリマロイ	(ポリエステル系)
	ゼラス	(オレフィン系)
機能ポリオレフィン	リンクロン	(架橋性樹脂)
	ECX	(導電性樹脂)
	モディック	(接着性樹脂)
	プリマロイ-AP	(接着性樹脂)
	VMX	(イージーピール性樹脂)

3. 値上げ幅

各製品共 +20円/kgより

4. 時期

2008年1月8日納入分以降

以上